

本庄ふれあいだより

【第50号】令和2年8月23日発行

発行：本庄地区 ふれあい活動推進協議会

事務局：本庄まちづくり協議会 事務所内

☎ 079-550-9056 FAX079-550-9058

本庄地区ふれあい活動推進協議会 会長 勝本政隆



今年度より、「本庄地区ふれあい活動推進協議会」の会長を務めることになりました。が、しかし、新型コロナウイルスの感染拡大で「ふれあい」を避けなければならない、これまでのような活動が何一つできません。今までの、「集まって、顔を合わせ、話をし、ふれ合う」という形ではなく、コロナ禍における新しい「ふれあい」のスタイルを考えていかねばなりません。

それがどんな形のものなのか？今のところはイメージすらできませんが、みんなの柔軟な発想とあふれんばかりの情熱、そして本庄への深い思いで、今年の活動を進めていきたいと思います。後々、「あのピンチはチャンスだった」と振り返れたら嬉しいです。

そうなりますように頑張りますので、皆さまからの提言とご協力をお願いいたします。

令和2年度 活動方針

1. 事業、活動展開に当たっての考え方

「住み慣れた地域で、安心して安全に暮らしたい」というのは、すべての人の願いです。そのために大事にしたいのが、ラグビーのあのモットーです。

All for one , One for all

初めは「してもらう」と「してもらえる」、それが渾然と入り混じって、グチャグチャになって、「みんなで一緒に歩く(生きる)」ようになった時のありさまを言ったものと思います。

少子高齢化の進行と共に、人と人とのつながりや絆の希薄化が、私たちの地域にも徐々に押し寄せてきています。今こそ、人と人とが接し合い話し合って、楽しい地域を目指す活動が重要です。そのため、「互いの顔が見える時・場所」「互いの声が聞ける時・場所」作りを、今年度も提案していきます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また、地域内の学校関係、施設関係、諸団体との連携を深め、地域全体の活性化にも努力していきます。

2. 活動目標

- (1) 「小地域のつどい・サロン」の全地区実施
- (2) 一人暮らし高齢者、高齢者世帯、生活支援の必要な方に対しての
安否確認、友愛訪問、会食会の実施。

- (3) 「まごの手 本庄」の事業拡大
- (4) 幼稚園から大学までの教育機関 また 各施設とのふれあい交流
- (5) 広報活動の充実、「本庄ふれあいだより」の発行と全戸配布
- (6) 各種研修会による知識、技術の習得

令和2年度 事業計画

令和2年度 事業計画(当初の計画から一部変更あり)

月 日	事業計画	備考
4 月	新旧理事会 総会に向けて	中止
5 月	令和2年度総会 令和元年度事業報告、決算及び監査報告 令和2年度理事・役員(案) 令和2年度活動方針(案) 令和2年度事業計画(案)・予算(案)	中止(書面審議)
6 月	第1回理事会 住民座談会について 年度計画について	6月25日実施
7 月	住民座談会 本庄まつり参加	延期 中止
8 月	第2回理事会 住民座談会について・年度計画の詳細	8月6日実施 ふれあいだより(8月発行)
9 月	友愛訪問 本庄わいわいパーティー	民生・児童委員 中止
10 月	第3回理事会 住民座談会(10月31日予定)	
11 月	ふれあいウォーキング(11月21日予定)	健康推進員、本庄小幼育友会 スポーツクラブ21 ふれあいだより
12 月	車イス介助研修会 しめ縄づくり(12月26日予定) まごころ年賀状	老人クラブ 本庄小幼育友会 小学校、民生委員
1 月	第4回理事会 春の会食会について 本庄ふれあい寄席(1月31日予定)	
2 月	友愛訪問	民生・児童委員
3 月	春の会食会(3月6日予定)	婦人会

令和2年度第1回理事会を開催しました



令和2年6月25日(木)19時30分より、ふれあいセンター大会議室で、新型コロナウイルス感染拡大の影響で遅れていましたが、今年度初めての理事会を、開くことが出来ました。奥野前会長の退任挨拶のあと、勝本新会長、令和2年度の役員の方々により、今年度の活動計画について協議が行われました。

本庄ほのぼのサロン

7月20日(月)10時より JA 兵庫六甲本庄支店横 ふれあい会館で、「第29回本庄ほのぼのサロン」が開催されました。



☀ ほのぼのサロンに参加して

とても優しい空気がお部屋の中に流れています。新型コロナで大変な世の中ですが、準備、計画、実行してくださった役員の皆様ののおかげで楽しい時間を過ごすことが出来ました。牛乳パックでブローチに変身、ペットボトルの蓋でバラのマグネットに変身、手助けしていただいたり、したり、おしゃべりしたりして和やかな雰囲気です。コロナ疲れが癒されて元気になりました。

昨年12月横山勝子さんと一緒にお正月の生花を作りましたが、今年1月には天国に旅立たれてしまいました。今でも信じられませんが、いつも優しい笑顔と優しい言葉をかけてくださった横山さん忘れません。ご冥福をお祈りします。

山田まなみ



世話役さんの感想

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、4月のサロンは休止にしましたが、多くの方からの再開に向けてのお声を聞き、7月20日に「ほのぼのサロン」を実施しました。

参加者18名の方が安全に過ごしていただく為に、会の時間を短くし、出来る限りの感染予防対策を行いました。



検温、マスク着用、消毒、座り位置、換気(風通し良くドア、窓を開ける)、食事中の会話をさける、参加者の把握(お名前や体調)、帰宅後の手洗い・着替えのすすめ、熱中症対策としてこまめな水分補給、苦しくなったらマスクを外し楽にする、など。

短い時間でしたが、参加者の方からも良くご理解いただき、お一人お一人がお互いに気配りしあって、共にこころ触れあう「場」をつくることができました。

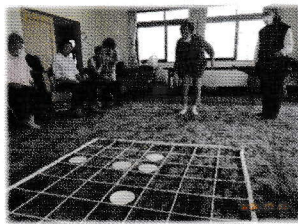
そんな皆さんの笑顔を拝見して、感染予防対策を十分にとったうえで少しずつコミュニケーションをとる機会を持つ事は、やはり大事なことだと思いました。

これからもふれあいを大切にして、みんな楽しく元気になれる「場づくり」を目指して行きたいです。

前田和美

本庄田中すみれ会

7月5日のすみれ会



8月1日のすみれ会



世話役さんの感想

本庄田中すみれ会は発足から早や10年経ちました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で集いが4月から6月まで開催出来ず自粛。やっと7月から開催出来、皆さんと再会出来ました。

6月には工夫を凝らした絵手紙を会員さんへ届け、安否を確認しました。そして7月に出会えた皆さんからは、お便りが嬉しかったと聞け、ほんとうによい事が出来たと喜びました。

また8月には手作り道具で輪投げ、トランプ遊びで、脳の活性化や、認知症予防が出来、大変盛り上がりしました。会員の皆さんは、「次はいつかな」と楽しみに待っておられ会を続けて来てよかったと嬉しく思っています。

安井仁美

まごの手 本庄

「まごの手 本庄」再度代表を引き受けて

平成24年「まごの手 本庄」発足当時、多くの民生委員関係者の中で、私一人区長会を代表して参加したのだから、まんまと代表に祭り上げられました。齢75才を迎え後期高齢者と呼ばれる今日、臆面もなく再び代表をお受けすることとなりました。物忘れの多い老人のすること、何かと迷惑かけがちではごさいます。男、女、体力、経済力関係なく、序列は長幼の序のみの究極の「癒しの世界」目指して共に頑張っています。

上谷倫弘

活動者より

令和元年度の活動件数は467件でした。

本庄地区のみなさんが「住みなれた本庄で、自分らしく暮らせるお手伝い」ができるよう、活動者一同がんばっています。これからも、みなさんの「やってみたいこと」をお聞かせください。お待ちしております。

活動者も募集しています！お問合せ・お申込みは080-2518-7478まで。



今後の予定

住民座談会 10月31日(土)予定
ふれあいウォーキング 11月21日(土)予定

編集後記

第50号を約4ヶ月遅れで、やっと発行することができました。

新型コロナウイルスの影響で、日常生活も大きく変えざるを得ない状況が続いています。今回紹介したサロンは、入念な感染対策をし、いつもの様に楽しいサロンを開催されていました。世話役の方々の「努力と熱意とやさしさ」が感じられました。